

# 広がる絶景 猪苗代湖を一望



2



3



4



1

## 第61回磐梯山開き

猪苗代、磐梯、北塩原の3町村にまたがる磐梯山の山開きは5月27日に行われました。当日は晴天に恵まれ、県内外から約4500人の登山者が三町村の登山口計6カ所から磐梯山の山頂を目指しました。

猪苗代登山口では、関係者や登山者らが参加して安全祈願式典が執り行われ、八幡神社の鈴木重隆宮司が祝詞を奏上。前後公町長らが玉串をささげ、シーズン中の無事故を祈りました。登山者は、新緑や高山植物などを楽しみながら思い思いのペースで山頂を目指しました。

山頂手前の弘法清水では青空郵便局が開局し、先着千組に記念がきが配布されました。登山者は、登山の感想などをつぶつたはがきを臨時ポストに投函しました。また、猪苗代観光協会では「こだましようよ自然に想うメッセージ」を開催し、自然環境保護を訴えるメッセージを募りました。

山頂には360度の大パノラマが広がりました。登山者は、猪苗代湖や裏磐梯を一望できる絶景を眺めながら、写真を撮ったり食事を楽しんだりしました。

1 猪苗代湖を一望する絶景を楽しむ登山者 2 山頂で記念撮影する吾妻地区在住の仲良しグループ。吾妻中学校3年の大島空さん(左から1人目)は「昨年の山開きは天気が悪く寒かったですが、今年は天気も良くとても気持ちが良いです。山頂から小田地区の集落が見えました」と話した。3 登山道の残雪を踏みしめて磐梯山の頂を目指す登山者 4 千葉県から訪れた須田泉さん(右から2人目)は「職場の仲間たちと来ました。素晴らしい景色を見ることができ、また来たいです」と話した。